

Press Release

2014年9月9日

報道関係各位

一般社団法人 太陽光発電協会

「第31回太陽光発電システムシンポジウム」プログラム内容決定について

一般社団法人太陽光発電協会（略称：JPEA、代表理事：下村節宏／三菱電機株式会社 相談役）は、来る10月23日（木）～24日（金）、ヒューリックホール（東京都墨田区）にて、「第31回太陽光発電システムシンポジウム」を開催致します（<http://www.jpea.gr.jp/sympo31.html>）。この度、全てのプログラム内容が決定しましたのでお知らせ致します。

〈開催概要〉

名称：第31回太陽光発電システムシンポジウム
～日本版 FIT：太陽光発電の大量導入時代を迎えて～
日時：2014年10月23日（木）～24日（金） 9:30～17:30
会場：ヒューリックホール（東京都台東区／JR、地下鉄「浅草橋」駅より徒歩2分）
主催：一般社団法人 太陽光発電協会
定員：400名
参加費：一般 2日券/29,000円 1日券/18,000円
JPEA会員 2日券/26,000円 1日券/15,000円

〈プログラム内容〉

1日目：10月23日（木）

9:30～9:35 ●開会挨拶
一般社団法人 太陽光発電協会 代表理事 下村 節宏

9:35～9:45 ●来賓挨拶
経済産業省

【セッション1】 太陽光発電産業の進むべき道

9:45～10:45 ●基調講演
“電力システム改革の意義と太陽光発電導入時代への期待”
東京大学 社会科学研究所 教授 松村 敏弘 氏

10:55～11:55 ●特別講演
“日本の再生可能エネルギーの進むべき道 ～欧州に学ぶ太陽光発電の未来～”
日本再生可能エネルギー総合研究所 代表 北村 和也 氏

Press Release

- 【セッション2】 これからの FIT と電力システム改革
- 13:00～13:45 ●エネルギー基本計画とこれからの固定価格買取制度（仮題）
経済産業省
- 13:45～14:20 ●電力システム改革の検討状況について
経済産業省
- 14:20～14:45 ●広域的運営推進機関の役割と再生可能エネルギーの大量導入に向けた
基盤整備について
広域的運営推進機関設立準備組合 世話人 松島 聡 氏
- 【セッション3】 地域が主導する持続可能な太陽光発電普及モデル
- 14:55～15:25 ●市民との協働による再生可能エネルギー普及への取り組み
ほうとくエネルギー株式会社 副社長 志澤 昌彦 氏
- 15:25～15:50 ●まだまだこれから！地域主導型案件の本当の魅力とは
～販売・施工事業者の視点から～
創造ホールディングス株式会社 取締役副社長 池脇 重成 氏
- 【セッション4】 電力ビジネスと太陽光発電の連携が生む新しいビジネスの潮流
- 16:00～16:30 ●電力システム改革を見ずえた新電力の戦略と太陽光発電との連携
株式会社エネット 経営企画部長 谷口 直行 氏
- 16:30～17:00 ●スマートメーター早期導入への取り組みと新ビジネスの可能性
東京電力株式会社 営業部 スマートライフ推進部
スマートライフ技術グループマネージャー 森村 和三 氏
- 17:00～17:30 ●低圧余剰電力買取ビジネスが拓げる太陽光発電の新たな可能性
パナソニック・エプコ エナジーサービス株式会社 代表取締役常務 鳥居 卓 氏

2日目：10月24日（金）

- 【セッション5】 太陽光発電の大量導入時代に求められるビジネス
- 9:30～10:05 ●ゼロ・エネルギー・ハウスへの挑戦とこれからの太陽光発電
積水化学工業株式会社 住宅カンパニー 商品開発部 塩 将一 氏
- 10:05～10:40 ●太陽光発電と蓄電池の連携によるこれからのビジネスモデル
京セラ株式会社 ソーラーエネルギーマーケティング事業部
市場開発部責任者 戸成 秀道 氏
- 10:50～11:25 ●太陽光発電と V2H によるスマートハウスの実現
三菱電機株式会社 リビング・デジタルメディア事業本部
電材住設PV事業部 副事業部長 朝日 宣雄 氏
- 11:25～12:00 ●太陽光発電大量導入時代の O&M ビジネスと EPC 事業
株式会社NTTファシリティーズ ファシリティサービス事業本部
サービスマネージメント部 統括電気主任担当 担当課長 土田 亮 氏

Press Release

- 【セッション6】 太陽光発電の大量導入を可能にする最新技術動向
13:00～13:45 ●太陽電池研究開発の最新動向と次世代技術の可能性
国立大学法人東京工業大学 大学院理工学研究科 教授 小長井 誠 氏
- 13:45～14:20 ●発電量予測技術の最新動向
独立行政法人産業技術総合研究所 太陽光発電工学研究センター 大関 崇 氏
- 15:00～15:45 ●太陽光発電の大量導入時代に向けての電力ネットワーク技術
東京大学生産技術研究所
エネルギー工学連携研究センター 特任教授 荻本 和彦 氏
- 【セッション7】 太陽光発電の大量導入時代を迎えて
14:30～15:00 ●太陽光発電産業ビジョン “JPEA PV OUTLOOK 2030” 改訂について
一般社団法人 太陽光発電協会 ビジョン部会
- 15:55～17:30 ●シンポジウムを総括する産官学の識者によるパネルディスカッション
パネリスト：
国立大学法人東京工業大学 特命教授 柏木 孝夫 氏
東京大学生産技術研究所エネルギー工学連携研究センター 特任教授 荻本 和彦 氏
株式会社資源総合システム 代表取締役社長 一木 修 氏
経済産業省
一般社団法人太陽光発電協会
コーディネータ：
国立大学法人東京大学 客員准教授 松本 真由美 氏

※運営都合上、セッション6とセッション7で、順番が前後している講演がございます。

《『太陽光発電協会』について》

一般社団法人太陽光発電協会（Japan Photovoltaic Energy Association：略称 JPEA）は、1987年にその前身である『太陽光発電懇話会』として設立されてから現在に至るまで、一貫して太陽光発電の普及促進と産業発展に努めてまいりました。セル・モジュールメーカーから周辺機器、ゼネコン・住宅関連、流通、電力、公益団体等、太陽光発電に関連する幅広い企業・団体 158 社（2014年9月9日現在）によって構成されています。

《本件に関する問合せ先》

一般社団法人 太陽光発電協会 担当：穂岐山
〒105-0004 東京都港区新橋 2-12-17 新橋 I-N ビル 8 階
TEL：03-6268-8544 FAX：03-6268-8566 URL：<http://www.jpea.gr.jp>

以上